

令和6年12月定例駐在員会 要旨

令和6年12月26日

○町長あいさつ

今年1年駐在員の皆さまにはご苦勞をかけたことに、お礼を申し上げたい。

今年は辰年で、年の初めに龍郷の年ではないか、昇竜のごとく龍郷が発展しますように、という期待をこめてあいさつをした。私としては、1年間無事に終えたと自負している。計画的な行政を進めるため町民と語る会を催し、区長の意見を賜りながら、施策を展開してきた。皆さまのご支援ご協力があって、行政を進めることができたと思っており、改めてお礼申し上げたい。

今年から教育民泊が本格的に始まった。全国の郷友会でも評価を受け、出身者の皆さまに喜ばれている。

令和7年2月10日に町制施行50周年を迎えるため、今年は町制施行50周年記念の冠を付けてイベントを開催した。来年2月15日16日の50周年の行事を通して、出身者の皆さまと地域の皆さまが連携して町の振興に結び付けられると思っている。今後とも駐在員の皆さまには行政に大変力添えをいただいているが、さらによりしくお願いしたい。

風邪やインフルエンザが蔓延しているようだが、健康に留意しながら年末年始を迎えていただきたい。

○副町長あいさつ

行政と住民の間にあって大変だったと思われるが、大きな病気や怪我、事故もなく、1年間を過ごすことができた。大変お疲れさまでした。

今年は辰年ということでGoGo たつGo!で駆け抜けてきた。来年巳年は、脱皮をして新たに成長するという意味がある。まず町制施行50周年のイベントが予定されているので、駐在員の皆さまも一緒になって、式典や祝賀会に参加していただきたい。

○各課からの伝達事項

1. どうくさあや館入浴施設年末年始の営業について(社会福祉協議会)

先月、りゅうゆう館で開催した第 58 回奄美群島社会福祉大会において、駐在員の皆さまにも参加いただき、この場を借りてお礼申し上げたい。

本日は、どうくさあや館入浴施設の年末年始営業について、お知らせをする。12 月 28 日は設備点検のため臨時休業する。29 日 30 日は通常営業、31 日と翌 1 日は臨時休業、年が明けて 1 月 2 日から通常営業になり、町民の方々へは防災行政無線にて案内をする。

今後ともご理解ご協力を賜りたい。

2. 中学校在り方検討委員会資料について(教育委員会)

本日、中学校在り方検討委員会の報告書を配布している。先月行った中学校の統廃合に関する説明会の中で、委員会の資料を公開してほしいと意見を受け、検討委員会の報告書をファイルにまとめたものである。

各集落の公民館等に設置し、町民の皆さまに閲覧していただきたい。同様の資料を龍郷町ホームページでも公開しているので、周知をお願いしたい。

3. 町制施行50周年の関連行事について(総務課)

年が明けて 2 月 10 日に龍郷町が町政となって 50 周年の節目を迎える。15 日に前夜祭、16 日に式典と祝賀会を予定していると皆さまにも連絡をしているところである。

先月の駐在員会にて、各集落の六調太鼓の演者の推薦を、本日を期日に依頼している。推薦書が未提出の集落があり、人数が少ない場合は、さらに演者をお願いできそうな集落には相談をするので、協力をお願いしたい。

また、2 月 16 日に祝賀会を予定しており、役場の椅子やテーブルだけでは足りないため、近隣の玉里、瀬留、浦、大勝集落から借りたいと考えている。依頼があった際には協力をお願いしたい。

4. 里親制度説明会の開催について(子ども子育て応援課)

里親制度とは、さまざまな事情で家族と離れて暮らす子どもを自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情と正しい理解を持って養育する制度である。

奄美大島のほとんどの子どもたちは児童養護施設にて施設養護をされているが、できる限り家庭的な養育の環境で子どもたちを育てることが推進されている。

家と同じ環境で生活をする里親について理解を深めることや、里親の数を増やすことを目的として里親制度の説明会を開催する。

里親の養育期間は、現在、短期や長期、里親の都合により子どもを預かる期間に違いがある。正月や連休に家に帰ることができない子どもを家庭で温かく迎える方法や、保護者の体調が悪い際にショートステイ里親として一時的に数日預かる方法もある。

1月23日に役場にて説明会を開催するので、参加をお願いしたい。

5. 公民館等建設に伴う用地の取り扱いについて(企画観光課)

公民館の新築にかかる用地取得について取り扱いを変更した。以前からの慣例として、新しく建設する公民館の用地取得については集落で準備することになっていた。

各集落に公民館があり、公民館は町の財産である。また、集落内における地籍が確定していることから、用地取得にかかる費用については、通常の公共事業と同様に、町で取得することにした。集落においては、相続人を調査したり、土地所有者との連絡を取ったり、話し合いに入っていただいたりする用地交渉にかかる協力をしていただく。

寄付については、一般の寄付として譲り受けは可能としたいので、ご理解を賜りたい。取り扱い基準の書類を作成して、提示する。

また、既存の公民館の改修、補修、修繕にかかる費用についても、来年の4月から現在の基準を見直す予定である。具体的な内容については検討中であり、3月頃、皆さまにお示ししたい。

○地域おこし協力隊活動報告

川崎隊員

11月12月の活動報告

- ・旅行会社3社の視察対応
奄美大島のツアー造成に向けた下見
観察の森ガイド付きツアーを取り入れた商品販売につなげた
- ・静岡産業フェア
町内の特産品に興味を持ってもらえた
- ・教育民泊
東京の高校から生徒 62 名を受け入れた
郷土料理づくり、龍瀬校区と嘉渡集落で八月踊りの体験を行った
- ・かんもーれ！たつごう民泊実績
6 月から 12 月までに、211 名を受け入れ、今後 2 月から 3 月にかけて 152 人を予定

竹内隊員

12月の活動報告

- ・空き家聞き取り調査
秋名と円集落で実施し、参加者どうしで情報共有
意向確認や啓発文書の発送を進める
- ・空き家の啓発活動
15 集落のどうくさ会・楽しく体操・運営委員会にて実施
- ・空き家セミナー・個別相談会・ワークショップ
1 月 12 日奄美市役所にて実施予定

○定住支援員活動報告

谷支援員

12月の活動報告

- ・住もうディ！の相談件数 14 件
- ・空き家バンク準備中物件 1 件
- ・FM たつごう「住もうディ！の聞こうディラジオ！」
NPO 法人あまみ空き家ラボの代表、佐藤理江さんをゲストに迎え収録
- ・UIターン向け就職・起業相談会
単身者4名、ファミリー2組から相談を受けた
- ・移住女子座談会「移住ビフォーアフター編」
お金や地域との関わり方といった共通の変化について語った